

バイオデータベース

トーゴの日 シンポジウム

2020



 **オンライン開催**

日時 **2020年**
10月5日月
13:00~17:00 (開場12:30)



お申し込み
<https://biosciencedbc.jp/event/symposium/togo2020/>

申し込み締め切り：9月28日(月)
参加費無料

〈お問い合わせ先〉
トーゴの日シンポジウム 2020 事務局
e-mail : sympo2020@biosciencedbc.jp

トークセッション
**バイオサイエンスデータベース、
10年の軌跡とこれから**

【第1部】 13:05 ~ 13:55

- 瀬々 潤 (株式会社ヒューマノーム研究所 代表取締役社長)
- 水口 賢司 (医薬基盤・健康・栄養研究所 AI健康・医薬研究センターセンター長/大阪大学 蛋白質研究所 教授)
- 黒川 顕 (情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所 教授)
- 伊藤 隆司 (NBDC 統合化推進プログラム 研究総括/九州大学 大学院医学研究院 医化学分野)

【第2部】 15:55 ~ 16:55

- 谷内江 望 (University of British Columbia, School of Biomedical Engineering)
- 永野 惇 (龍谷大学 農学部 植物生命科学科 准教授)
- 青木 航 (京都大学 農学研究科 助教)
- 伊藤 隆司 (NBDC 統合化推進プログラム 研究総括/九州大学 大学院医学研究院 医化学分野)

ポスター発表 【前半】 14:05 ~ 14:50 【後半】 15:00 ~ 15:45

データベースに関わる機関の関係者によるポスター発表

トーゴーの日シンポジウム

2020



科学技術振興機構 (JST) バイオサイエンスデータベースセンター (NBDC) では、2011年4月よりわが国のライフサイエンス研究を推進するために、データベースをつなげて使いやすくする事業 (ライフサイエンスデータベース統合推進事業) を推進しています。この事業の一環として、NBDCでは、ライフサイエンスデータベースに関するサービス提供と研究開発を行ってきました。特に、研究開発においてはこれまで、1) 高度なデータベース検索プラットフォームの構築、新しいツールの提供、さらには、生命科学系コンテンツをウェブ上で分散した状態で統合的に扱うための技術開発、2) 分野 (ゲノム、エピゲノム、プロテオーム、メタボローム、グライコーム等) ごとに産出される情報を網羅的に収集して整理することによって、生命科学のさまざまな領域の知識を集積する生命科学系コンテンツに関するプログラム支援を

行ってきました。

これらの活動に関する発表を行うと同時に、ライフサイエンス分野のデータ統合に関する課題をともに考え、議論を深めるために、NBDCでは10月5日を「トーゴーの日」として毎年シンポジウムを開催しています。

2020年度は、NBDCの活動開始から10年目の節目の年となりますので、過去を振り返りつつ、現在、そして未来へとつながるデータベースの活用法や活用事例の紹介をトークセッションやポスター発表を通して行い、運用・利活用について活発な議論や情報交換が行われる場となることを期待して「トーゴーの日シンポジウム2020」を開催いたします。

みなさまお誘い合わせの上、ぜひご参加ください。



プログラム

12:30 開場

13:00 開会挨拶

13:05 トークセッション

バイオサイエンスデータベース、10年の軌跡とこれから【第1部】

瀬々 潤
(株式会社ヒューマノーム研究所 代表取締役社長)

水口 賢司
(医薬基盤・健康・栄養研究所 AI健康・医薬研究センター センター長 / 大阪大学 蛋白質研究所 教授)

黒川 顕
(情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所 教授)

伊藤 隆司
(NBDC統合化推進プログラム 研究総括 / 九州大学 大学院医学研究院 医化学分野)

14:05 ポスター発表 (前半)

15:00 ポスター発表 (後半)

15:55 トークセッション

バイオサイエンスデータベース、10年の軌跡とこれから【第2部】

谷内江 望
(University of British Columbia, School of Biomedical Engineering)

永野 惇
(龍谷大学 農学部 植物生命科学科 准教授)

青木 航
(京都大学 農学研究科 助教)

伊藤 隆司
(NBDC統合化推進プログラム 研究総括 / 九州大学 大学院医学研究院 医化学分野)

16:55 閉会挨拶

